資料1

地下水・地盤沈下検証結果報告書の作成について

地下水・地盤沈下検証報告書の構成案

■ 構成案は以下のとおり。赤枠部分について別紙に報告書案を示す。

赤字：第１回委員会から掲載章を変更した項目

今回報告部分

章	項目	主な記載内容とポイント
第1章 東京の地下水環境とその変遷	東京都の基本データ	東京都の人口・気象・土地利用・水利用
	東京の地下水と湧水	地下水の基礎、東京の被圧地下水・湧水（不圧地下水）の現状解説、湧水や水循環における生物多様性
	東京の地盤沈下と対策の歴史	地盤沈下発生から規制までの経緯・取組
	東京の地下水環境の現状と保全の取組	ゼロメートル地帯の管理（土地の管理事例、経済的損失等の数値）、 都市化による土地利用の変化と雨水浸透の取組 湧水の枯渇と保全の取組、
	地下水を取り巻く社会・環境変化	利用ニーズの多様化（地中熱利用、災害時等）、地下空間の高度利用に伴う影響（地下漏えい水等）、気候変動に伴う地下水環境への影響
第2章 東京の地下水・地盤の実態把握	東京の地形・地質	東京の地形成り立ち、地質層序、地盤沈下のメカニズム
	東京の地下水と地盤の状況	都内観測井によるモニタリング結果や揚水量報告データ等を基に、地域ごとの水位・収縮量、揚水量の動向を解析
	実態把握に向けた調査研究 （筑波大学・東京大学との共同研究の成果）	都内地下水のつながりや地盤沈下リスクについて、これまでの共同研究結果を総括して記載
第3章 今後の東京の地下水環境について	持続可能な保全と利用へ向けて（まとめ）	持続可能な地下水の保全と利用のための今後方向性を総括して記載

本年度の委員会及び報告書・レポート作成スケジュール

2026(R8) 6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	2027 (R9)
	第1回開催 (7/12)			第2回開催 (本日)			第3回開催		第4回開催	
委員会 主な議題	報告書・レポートの作成方針			・報告書内容案 (第1章、第2章などの基礎的内容の章を中心に提示) ・共同研究のこれまでの進捗ご報告			報告書素案、レポート素案提示		報告書、レポート最終案提示	
	適宜ご意見反映									
都 事務局	報告書作成						報告書修正・レポート作成			

報告書・レポート公表

ご議論いただきたいこと

■報告書の作成案について、**追加・充実すべき内容や視点、記載の方向性等**についてご意見いただきたい。